

10月臨時会のあしらい

10月23日に臨時会が開かれ、市長から平成17年度一般会計及び各特別会計の決算認定11件の議案が提案されました。

審議の結果、決算認定案件11件は閉会中の継続審査としました。

さらに議長などの議会役職の改選も同時に行い、議長・副議長選挙を行なったほか、議会選出の監査委員、議会議事委員会委員、常任委員会委員などを選任しました。

また、決算認定案件を審査するため、8名の委員からなる決算特別委員会を設置しました。(10面)
同日、議員提出議案として提案された、4特別委員会の廃止に関する決議については、原案のとおり可決しました。

平成17年度決算の概要

歳入・歳出とも12.0%増

一般会計の歳入では、市税は固定資産税などの減収により0.9%の減、臨時財政対策債を含めた実質的な地方交付税が14.7%の減となりましたが、所得譲与税を含めた地方譲与税及び地方交付金が6.1%の増、基金繰入収入などその他収入で36.4%の増となったため、総額では前年度に比べ12.0%の増となっています。

次に歳出では、投資的経費が三田駅前一番館(キッピーモール)床取得事業などの事業費増により51.6%の増、人件費などの義務的経費が1.6%の増となったため、総額では12.0%の増となっています。

平成17年度実施した主な事業

自律したパートナーシップづくり
まちづくり活動の拠点施設としてのウッドタウン市民

また地域交流の拠点施設としての有馬富士共生センターの整備、貴志長尾線などの完成による市街地へのアクセスと交通ネットワークの向上、公共交通対策としてのバスカードシステムの導入など。

活力ある経済基盤づくり
有害鳥獣の防除対策、農業機械の整備支援など地域農業の振興。テクノパークの処分完了など、企業立地支援による市内雇用の促進。さらには中心市街地活性化の拠点としての三田駅前一番館キッピーモールのオープンなど。

すべての事務事業について徹底した見直しを行いながら、「選択と集中」により限られた財源の重点配分を行い、事業を実施しました。

危機的な財政状況

一般会計の財政収支は、歳入総額43億7,500万円、歳出総額43億8,200万円。差し引き6億4,300万円となり、翌年度へ繰越する5億2,100万円を除いた実質収支額は、1億2,200万円、昭和55年以来連続で赤字決算となりました。

特別会計では老人保健医療事業特別会計を除く全ての会計で赤字決算であり、特別会計全体では歳入総額30億8,300万円、歳出総額では29億5,600万円、繰越し財源を除いた実質収支額では8億4,600万円の赤字でした。

しかし、健全財政を示す指標の一つである経常収支比率は95.8%と、前年度に比べて5.4ポイント上昇するなど、財政の硬直化が急激に進み、三田市の財政は危機的な状態となっています。



▲役員選出風景(議場)

三田市の平成17年度決算収支状況

単位:円

区分	歳入決算額	歳出決算額	形式収支額	翌年度へ繰越すべき財源	実質収支額
一般会計	43,725,342,394	43,082,068,203	643,274,191	520,391,880	122,882,311
特別会計	30,083,544,709	29,156,600,562	926,944,147	81,370,000	845,574,147
国民健康保険事業	6,511,576,293	6,360,598,316	150,977,977	0	150,977,977
農業共済事業	173,811,149	82,874,112	90,937,037	0	90,937,037
住宅資金貸付事業	35,322,808	35,322,368	440	0	440
下水道事業	4,215,350,236	3,603,296,860	612,053,376	81,370,000	530,683,376
北摂三田ニュータウン建設事業	2,335,434,228	2,333,837,228	1,597,000	0	1,597,000
老人保健医療事業	6,357,017,926	6,395,002,364	△37,984,438	0	△37,984,438
三田駅前地区市街地再開発事業	6,564,240,952	6,564,240,952	0	0	0
公営墓地整備事業	31,288,155	31,288,155	0	0	0
駐車場事業	161,048,450	108,086,463	52,961,987	0	52,961,987
介護保険事業	3,698,454,512	3,642,053,744	56,400,768	0	56,400,768
計	73,808,887,103	72,238,668,765	1,570,218,338	601,761,880	968,456,458

(注) 実質収支は、形式収支額から翌年度へ繰越すべき財源を差引いた額

下記の4特別委員会について、所期の目的を達したため廃止することを議決しました。

- ニュータウン問題対策特別委員会
- 市街地再開発促進対策特別委員会
- 新庁舎及び総合文化センター建設対策特別委員会
- 行財政改革等調査特別委員会

◆第286回定例会日程

8月16日 第286回定例会告示
8月22日 議会運営委員会
本会議(第1日)

9月4日 議会運営委員会
9月7日 議会運営委員会
本会議(第2日)

9月8日 一般質問(6名)
本会議(第3日)

9月11日 常任委員会審査
一般質問(5名)
本会議(第4日)

9月12日 常任委員会審査
常任委員会審査
本会議(第4日)

9月15日 本会議(第4日)
各常任委員会審査報告
質疑、討論、採決
追加議案(人事案件)
1件上程、市長提案理由
説明、採決

◆第287回臨時会日程

10月11日 第287回臨時会告示
10月18日 議会運営委員会
本会議(第1日)

10月23日 本会議(第1日)
議長、副議長選挙
議長、副議長選挙
議会運営委員会委員選任
常任委員会委員選任
追加議案(人事案件)
監査委員) 1件上程、
市長提案理由説明、採決
決議案4件上程、採決



定例会と臨時会の違いは?

年4回(3月、6月、9月、12月)定期的に開催される会議を定例会といい、必要に応じて開かれ、事前に告示をするものを臨時会といいます。